

国立立山青少年自然の家について

1 『国立立山青少年自然の家』とは

国立立山青少年自然の家は、富山県立山町芦峯寺集落から約 3.5km 山中に入った北アルプス立山連峰のふもと、標高 600m～700m の不動平にある、多様な体験ができる教育施設です。

2 目 標

時代を担う青少年に自然体験や社会体験などの多様な体験を提供することにより健やかな身体と他人を思いやる心や規範意識を育み、社会の一員として成長するよう青少年の健全育成を図ることを目指しています。

3 所 章



立山連峰、立山杉、Tateyama の T、節句のかぶとの4つをシンボル化しています。

4 マスコット



名前は「トントン」。自然の家周辺に生息するキツツキ（アオゲラ）が由来です。